

# 平成26年度 第4回 瑞穂市まちづくり基本条例推進委員会



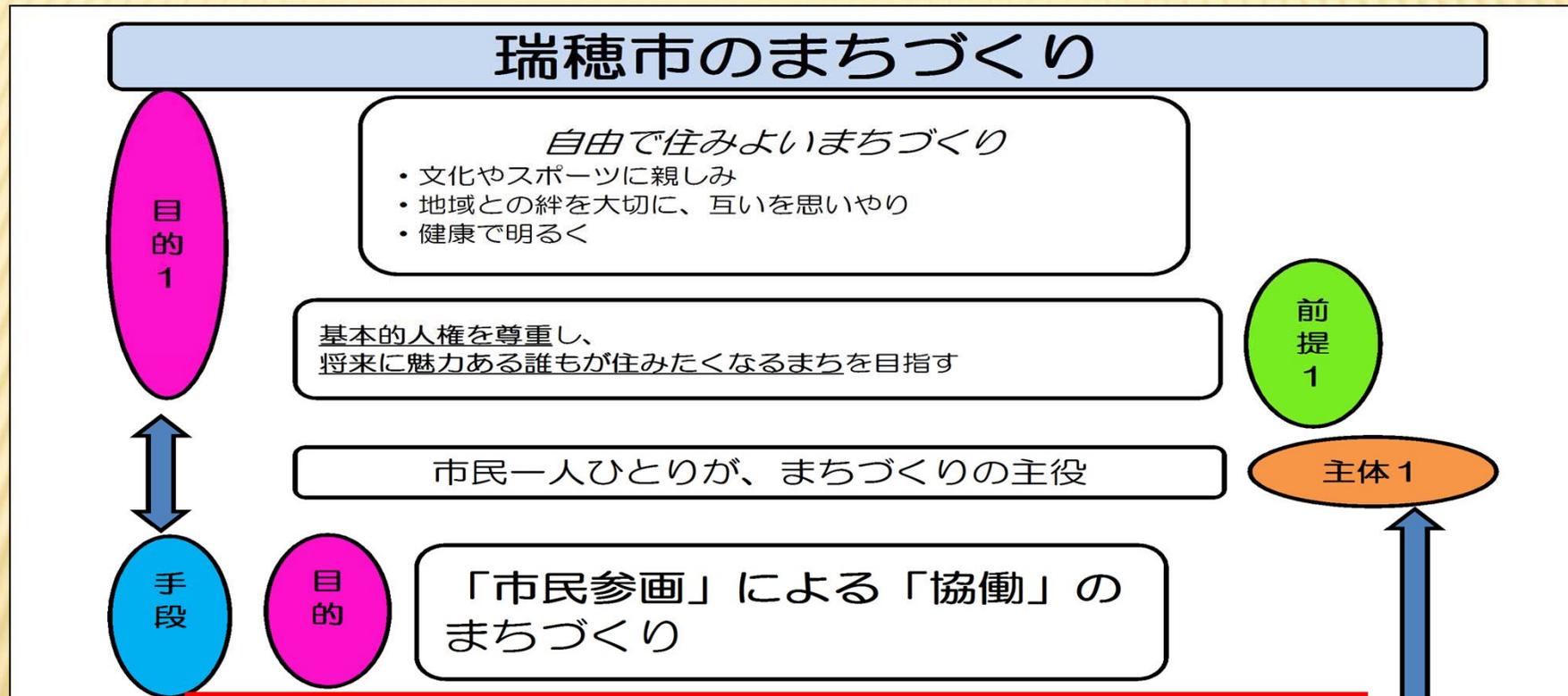
日時：平成27年3月25日（水）18:00～  
場所：穂積庁舎 3階 議員会議室

---

**【審議1】**

**まちづくり推進プランについて**

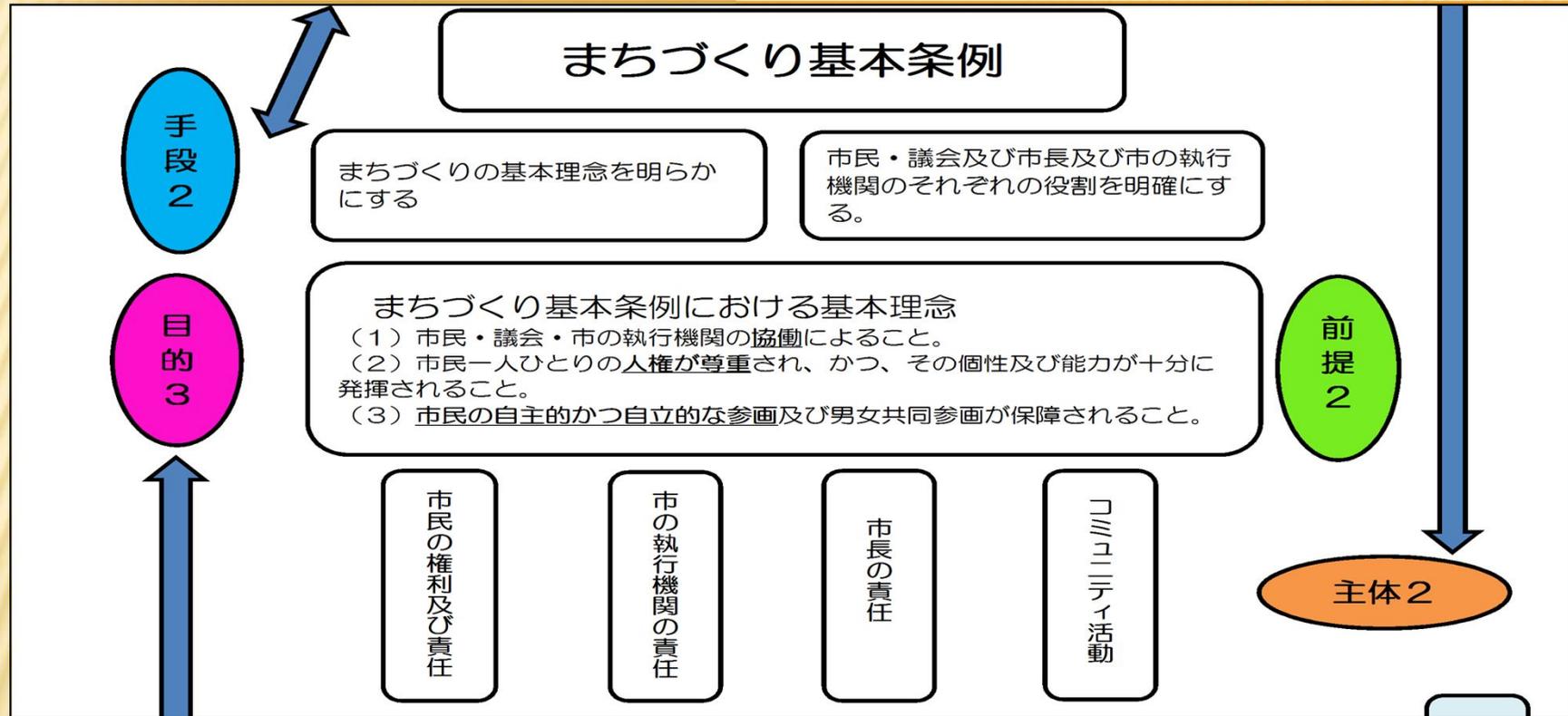
# 瑞穂市のまちづくり①



## 「瑞穂市のまちづくり」

- 目的 = 「自由で住み良いまちづくり」 (基本的人権を尊重し、将来に誰もが住みたくなるまちを目指す)
- 主体 (誰が) = 市民一人ひとりがまちづくりの主役
- 手段 (どうやって) = 「市民参画」による「協働」のまちづくり

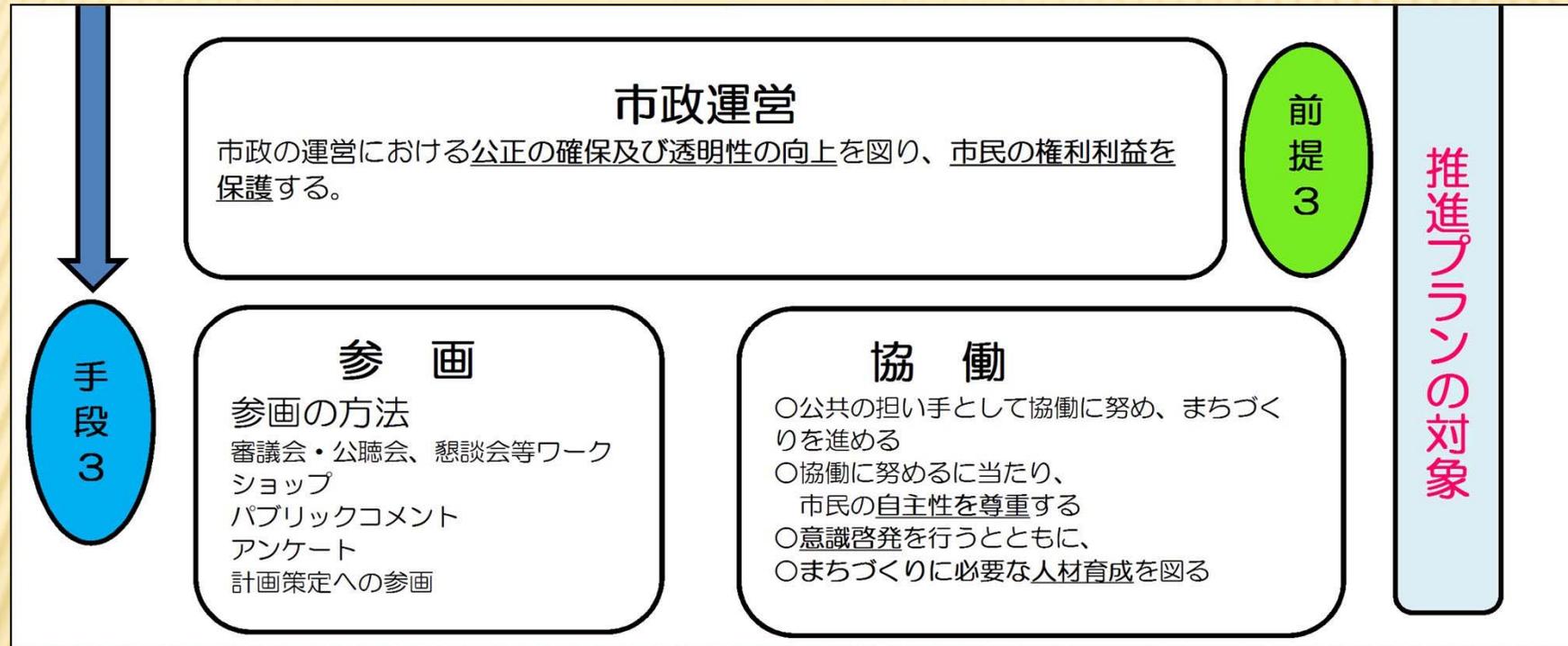
# 瑞穂市のまちづくり②



「まちづくり基本条例」＝まちづくりの基本理念

- 目的＝「協働」「人権の尊重」「個性・能力の発揮」「自主、自立的参画」
- 主体（誰が）＝「市民」「議会・行政」「市長」「地域コミュニティ」
- 手段（どうやって）＝ **市政運営＝まちづくり推進プラン**

# 瑞穂市のまちづくり③



## まちづくり推進プランの対象

- 【参画】 審議会・公聴会、懇談会等ワークショップ・パブリックコメント、アンケート、計画策定への参画の推進**
- 【協働】 「意識啓発」と「人材育成」**

# 推進プランの対象

## 前提3

### 市政運営

市政の運営における公正の確保及び透明性の向上を図り、市民の権利利益を保護する。

### 参画

#### 参画の方法

審議会  
公聴会  
懇談会等  
ワークショップ  
パブリックコメント

つなぐ仕組みや  
取り組み

### 協働

- 自主性の尊重
- 意識啓発
- 人材育成を図る

## 理想とする姿（将来像）

- 1 市民の市政への参画意識が向上する姿
- 2 市民が自主的に市政に参画する姿
- 3 市民（すべての主体）が市政に積極的に関わる姿

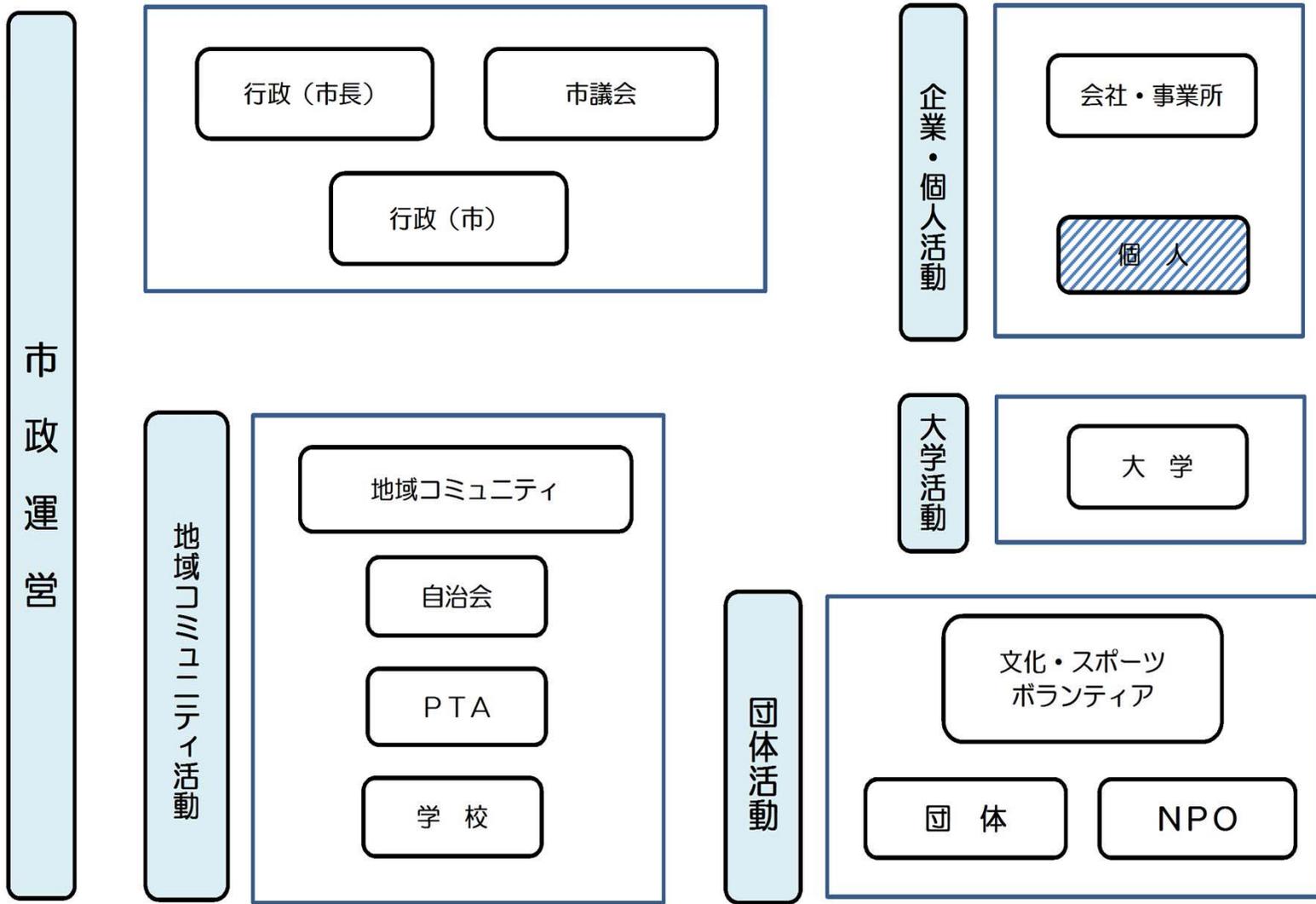
理想

ギャップ

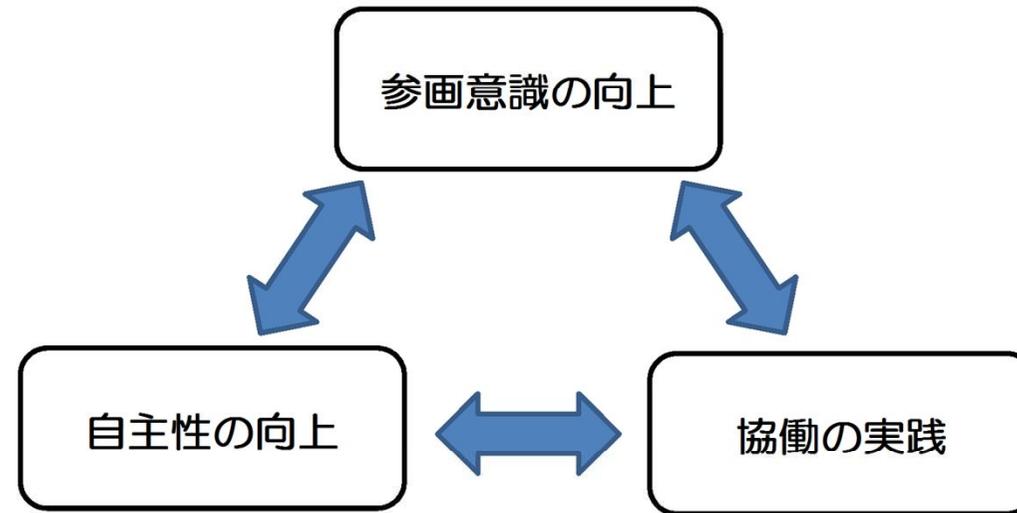
現実

理想と現実を埋める（近づける）ための戦略

# まちづくりの主体



# まちづくり推進プランの骨格



意識の向上が自主的な参画を促し、参画することから協働の実践につなげる考え方

